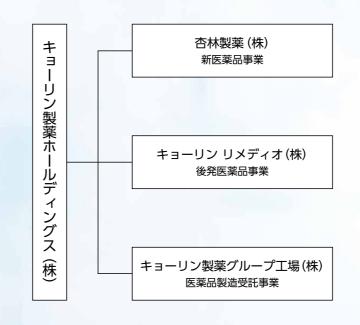
キョーリン製薬グループの事業概況

キョーリン製薬グループは、持株会社であるキョーリン製薬ホールディングス(株)のもと、杏林製薬(株)(主 要な事業:新医薬品)、キョーリンリメディオ(株)(同:後発医薬品)、キョーリン製薬グループ工場(株)(同: 医薬品製造受託)が医療用医薬品を中核とする医薬品事業を展開しています。新医薬品事業では、特定領 域(呼吸器科・耳鼻科・泌尿器科)に経営資源を集中するFC(フランチャイズカスタマー)戦略をベースとし て、革新的な新薬の創製、医薬品の開発、生産及び販売を行うとともに、感染関連領域において環境衛生 や感染症診断に関わる製品を販売しています。後発医薬品事業では、後発医薬品の自社開発、生産及び 販売を行っています。新薬事業との連携により高品質かつ信頼性の高い製品の安定供給に努めています。



同

その他

ペンタサ

470億円

一般名:メサラジン

潰瘍性大腸炎・クローン病治療剤

発売年:1996年(錠250mg)

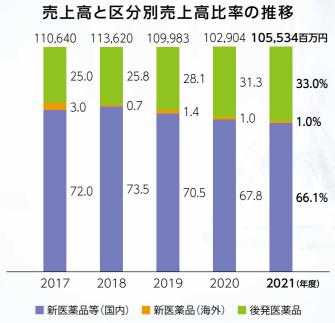
炎症性腸疾患治療剤市場:

133

128

2021年度シェア:34%

2015年 (顆粒)



新医薬品 主力製品



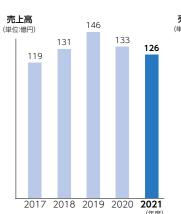
呼吸器科•耳鼻科

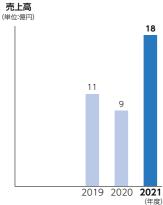


フルティフォーム

喘息治療配合剤 一般名:フルチカゾン/ ホルモテロール 発売年:2013年

ICS/LABA市場:900億円 2021年度シェア:16%







リフヌア

咳嗽治療薬

作用機序

発売年:2022年

ラスビック

ニューキノロン系抗菌剤 一般名:ラスクフロキサシン 発売年: 2020年(錠75mg)

2021年(点滴静注キット)

経口抗菌剤市場:620億円 2021年度シェア:3%

P2X3受容体及びP2X2/3受容 体サブタイプに対する拮抗作用

発売初年度の取り組み

呼吸器専門医を中心に製品特性 の理解促進を図り、ポジション 確立を目指す

一般名:ゲーファピキサント

MSD(株)と日本国内における独占販売



泌尿器科

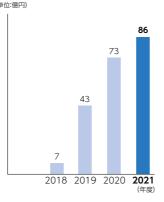


ベオーバ

過活動膀胱治療剤 一般名:ビベグロン 発売年:2018年 キッセイ薬品工業(株)と共同開発、

尿失禁治療剤市場: 930億円 2021年度シェア:10%

売上高(杏林製薬販売分)





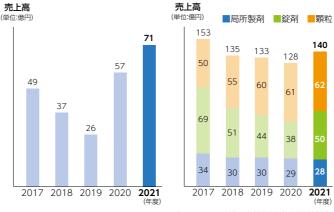
耳鼻科



デザレックス

アレルギー性疾患治療剤 一般名: デスロラタジン 発売年: 2016年 皮膚科領域で科研製薬(株)と コ・プロモーション

抗ヒスタミン剤市場: 1.260億円 2021年度シェア:7%



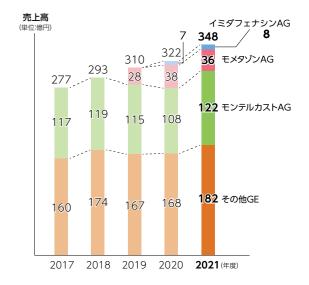
※ Copyright©2022 IQVIA. JPM 2022年3月MATを基に自社分析 無断転載禁止

後発医薬品(GE)

グループ内で新薬、オーソライズド・ジェネリック(AG)、 後発医薬品を取り扱っていること、また開発・生産・販売 の機能を一貫して行っていることを強みとして、高品質 な製品の安定した供給に取り組んでいます。







6 | 2022 ANNUAL REPORT 2022 ANNUAL REPORTI 7